

平成29年度 市街地整備担当部長の目標宣言

部長メッセージ		都市部 市街地整備担当部長 高尾 知幸
<p>現在伊勢原市内においては、広域幹線道路の開通やインターチェンジの整備に向け、工事が急ピッチに進められております。このような環境変化を好機ととらえ、市の魅力向上、財源の確保、更なる本市の発展につながるよう、伊勢原駅北口整備を始め、新たな産業用地の創出に向けた取組を進めております。</p> <p>取組を進めるにあたっては、市と地域の関係地権者が同じ目標に向かって課題解決を図り、スピード感を持って着実に事業を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>さらに、若手職員の発想や考え方を大切にしながら職場内の対話を心掛け、職員一人一人の力を最大限に発揮し、市民ニーズに応えていきたいと考えております。</p>		
部の主な役割	部を構成する課等	
<p>□市街地整備担当の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の市街地整備のうち、特に、伊勢原駅北口整備の推進を図るとともに、交通環境の改善に取り組みます。 ・新たな産業用地の創出により、地域経済の活性化、雇用の促進、さらには伊勢原市の将来の財政基盤の確立を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり推進課 ・新産業拠点整備課 	

部の取組方針	
1	<p>【伊勢原駅北口整備の促進を図ります】</p> <p>伊勢原駅北口周辺地区の喫緊の課題である交通環境の改善に向け、先行取得した用地を活用した暫定バス乗降場の整備を進めるとともに、街区ごとの市街地整備の早期事業化を目指した取組を進めます。</p>
2	<p>【東部第二土地区画整理事業の促進を図ります】</p> <p>土地区画整理事業による基盤整備が進んでいる東部第二土地区画整理事業について、継続して技術的援助を行うとともに土地区画整理事業補助金を交付して組合を支援し、早期の産業用地の創出を図ります。</p>
3	<p>【新たな産業用地の創出に向けた取組を進めます】</p> <p>新東名高速道路や国道 246 号バイパスの建設が急ピッチで進められている中、伊勢原北インター周辺地区において、この機をとらえ、新たな産業用地の創出に向けた取組を進めます。</p>

具体的な取組と達成目標				進捗状況 達成状況
NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	
1	伊勢原駅北口 整備の促進 (まちづくり推進 課)	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原駅北口周辺地区における交通環境の段階的な改善のため、平成29年度も引き続き用地先行取得を進めていき、取得した用地を活用した暫定バス乗降場の整備を進めていきます。 関係権利者の意向把握や意見交換を重ね、街区ごとの事業手法や事業区域を確定した事業計画案を提案しながら、合意形成を高め、各種法令手続きへと進めていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路伊勢原駅前線の用地先行取得の割合 (平成28年度末41%から平成29年度末42%を目標) 暫定バス乗降場整備工事完成 街区ごとの事業計画案の策定 	
2	東部第二土地 区画整理事業 の促進 (新産業拠点整 備課)	<ul style="list-style-type: none"> 組合施行による基盤整備工事が計画的に進捗し産業用地の創出が図れるよう、組合事業に係る関係機関協議を進めるとともに、土地区画整理事業補助金を交付して土地区画整理組合への支援を行います。 	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> 施行区域(約22ha)の基盤整備工事の進捗 (参考;平成29年度末工事出来形目標64%) 	
3	新たな産業用 地の創出 (新産業拠点整 備課)	<ul style="list-style-type: none"> 産業用地の創出に向けた土地区画整理事業の具体的検討を進めるため、地区界測量や区画整理基本設計などの業務委託を行い、伊勢原北インター上粕屋地区土地区画整理組合設立準備委員会の支援を行います。 また、準備委員会による事業協力者の選定を支援し、委託成果を基に関係機関との協議を行い、地権者の合意形成を進め、事業計画素案の策定をします。 	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業協力者の決定 事業計画素案の策定 	